

No.90

鹿野地区公民館ホームページの

QRコードです。⇒



# 鹿野まち普請の会通信

2026年3月

発行

鹿野まち普請の会事務局  
鹿野地区公民館

TEL 38-0022

FAX 84-2191

大変です。大変です。【しかの心】に鬼が出現しました。

1月31日(土)に、【しかの心】で【いんしゅう鹿野まちづくり協議会】主催の《節分イベント》が開催されました。前々日からの積雪で、参加者数が心配されましたが、鹿野校区内外からたくさんの子どもたちが参加しました。

最初に行われたのが、「節分」に関係した絵本の読み聞かせです。一つ目は、【三枚の「おふだ」】でした。セリフに合わせて「音量」「声色」を工夫した「読み」と「映された画面」に子どもたちは、どんどん引き込まれていきました。終了後に、私は読み手の皆さんに思わず大拍手を贈らずにはおれませんでした。



読み聞かせ



鬼出現

「読み聞かせ」が終わり、ちょっぴりくつろいでいたところに、突然「がおーっ」の叫び声をあげながら「黄鬼」「青鬼」「緑鬼」の三体が出現しました。小さい子どもたちは、お家の人にしがみついていたようですが、大きな子になるほど元気満々で、鬼に向かって「豆」を投げつけました。「鬼は外、福は内」、そんな穏やかな「豆まき」ではありませんでした。

ちなみに、場所によっては【鬼を神様として祀っている神社の近く】、「鬼は内、福は内」と言



襲い掛かる鬼

いながら「豆まき」をするんだそうです。



みんなで記念写真です。

「まいった。降参だー。」5分くらいの格闘があり、見事鬼退治ができました。終了後は、みんなで仲良く記念写真を撮りました。

「豆まき」で鬼退治をした後は、お待ちかねの「恵

方巻き」をいただく時間です。自分の好きな具を入れて係の人に巻いてもらったり、自分で巻いたりして、子どもたち一人一人特性の「恵方巻き」が完成です。今年の恵方は「南南東」、みんなが美味しくいただきました。これで、今年も1年間「元気」で「安全」に過ごせることでしょう。



恵方巻き

《節分イベント》は、無事終了しました。

《裏に続く》

## 【今年の助成金申請は、お済ですか。】



地震・火事・山林火災と災害が全国で起こっています。ひとたび災害が起こると、大切なことは【自助・共助・公助】です。そのうち【共助】で活躍するのが、各自治会の「自主防災会」です。

鳥取市自主防災会連合会では、自治会ごとの「自主防災会」助成金を出しています。その今年度分の申請期日が迫っているのでお知

らせします。

●次の内容で助成しています。

① 結成時助成…町内で自主防災会を新規に結成した場合

○ 10,000円＋《加入世帯数×100円》

② 結成時器具助成…新規結成した時に、消火用器具一式《格納箱、消火栓用ホースやスタンドパイプ》

○ 消火用器具一式

③ 活動助成…令和7年度中に2回以上防災訓練を実施した場合。

○ 20,000円

④ 消火器購入助成 ⑤ 初期消火器具整備助成 ⑥ 小型ポンプ修繕費助成 ⑦ 小型ポンプ更新・新規購入助成



●申請書の提出期限は、3月6日(金)です。ただし、電話等で事前に連絡【鳥取市役所危機管理課 30-8177】いただいた場合のみ、3月13日(金)までです。

※特に、③の申請がお済でないところは、お急ぎください。他の項目については、来年度の計画にお入れ下さい。詳細についてお尋ねのある方は、鹿野地区公民館《38-0022 村上》までご連絡ください。

【旅するまちづくり合宿】に行ってきます。

3月7日(土)・8日(日)に、《いんしゅう鹿野まちづくり協議会》の主催で行われ、岐阜県の「郡上八幡」と尼崎市の「杭瀬」を訪問します。西日本の各地から「空き家対策」をしている団体が集まって、現地の「空き家対策事業」の現状を視察します。郡上八幡には趣のある古い町並みが広がっており、中でも「職人町・鍛冶屋町・柳町」は、国の重要伝統的建造群保存地区に指定されています。



郡上八幡の町並み

第17回【鹿野まち普請の会総会】を開催します。

3月29日(日)午前10時15分から、鹿野町農業者トレーニングセンター(洋研修室)で、標記の会を開催します。議事は次の通りです。

- ① 令和7年度 事業報告
- ② 令和7年度 決算書
- ③ 令和8年度 事業計画(案)
- ④ 令和8年度 予算書(案)
- ⑤ 役員選出

※鹿野地区自治会長・各集落の自治会長の皆さまは、鹿野地区公民館運営委員会からの引き続きになります。また、会員団体の皆さまは代表者1名の参加をお願いいたします。

